

第2類医薬品

リョウシンFE
鎮痛ゲル

チューブの開け方

キャップを裏返して
差し込む

販売名:リョウシンFE鎮痛ゲル

第2類医薬品

外用鎮痛消炎薬

【用法・用量】

1日2～4回、適量を患部に塗擦してください。

【用法・用量に關連する注意】

(1)定められた用法・用量を遵守してください。(2)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水洗いはるままで洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診察を受けください。(3)外用にのみ使用してください。(4)塗布部位をワットやアルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。(5)皮膚の特に弱い部位は、固し所に限りて使用しないでください。(6)スプレーや入浴等、汗をかいた後に使用した場合、ヒリヒリとした刺激感、痛みや熱感が増すことがあります。これらの症状が強い場合は、石鹸で洗いを繰り返します。

【効能・効果】

筋肉痛、肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛(五十肩など)、腱鞘炎(手・手指の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲(うちみ)、捻挫

【成分・分量】100g中

フェルピナク3.0g、1-メントール...6.0g、フロ
リフェニラミン塩酸塩...0.1g、ソチン酸バ
ニリン酸ミド...12.0mg
添加物:エタノール、プロピレングリコール、アジ
ピン酸ジエチル、カルボキシニルポリ
マー、ヒドロキシメチルセルロース、エチル酸メトキシ水和
物、ジエチルプロピルアルコール

富山常備薬

関節
筋肉
腰 肩
痛
フェルピナク3.0%患部に直接浸透して効く
リョウシンFE
鎮痛ゲル

第2類医薬品

鎮痛消炎薬

筋肉痛・肩の痛み・腰痛・関節痛・
腱鞘炎・肘の痛み・打撲・捻挫

セルフメディケーション
税 控除 対象

50g

【保管及び取扱い上の注意】

(1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。(2)小児の手が届かない所に保管してください。(3)他の容器に入れ替えないでください。(4)原因の原因になったり品質が変わります。(5)メカニカル・時計・ラジエーター等の金属類、衣類、プラスチック類、床や家具などの塗装面等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。(6)火気に近づけないでください。(7)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。また、開封後は使用期限内であっても、なるべく速やかに使用してください。

省資源化のため、箱が添付文書を兼ねています。

△使用上の注意

× してはいけません

- (付)らぬと現在の症状が悪化した、副作用が起ころやすぐやめなさい
1. 次の人は使用しないでください。
 - (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起したことのある人、(2)ぜんそくを起したことのある人、(3)妊婦又は妊娠していると思われる人、(4)15歳未満の小児。
 2. 次の部位には使用しないでください。
 - (1)目の周囲、粘膜等、(2)顔面、かぶれ、傷口、(3)みずむし、いたみ、傷又は化膿している箇所。
 3. 長期連用しないでください。

△ 相談すること

製造販売元 万協製薬株式会社
3重県多気郡多気町五桂1169-142
発 売 元 株式会社富山常備薬
富山県富山市沢の内1-8-17
お問い合わせ先 株式会社富山常備薬
☎0120-309-093
受付時間:9時～18時(年中無休)
●副作用被害救済制度 ☎0120-149-931



気象情報

△ 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1)医師の指導を受けている人、(2)薬などにアレルギー症状を起したことのある人、
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
顔面	発疹・発赤、かゆみ、はれ、痛み
皮膚	ヒリヒリ感、熱感、かぶれ

症状の名前	症状
シヨツパ (アレルギー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、発熱、意識の混濁等があらわれます。

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

A2605

使用期限
製造番号